

つくばテクノロジー株式会社



レーザー超音波可視化検査装置
(LUVI-LC1 / LC2)



非接触レーザー超音波可視化検査装置
(LUVI-LLP)



非接触レーザー超音波可視化検査装置
(LUVI-LLS)



無線小型X線源
(TXR-C1R130P-03W)



小型X線源
(TXR-C1R150P-08)



無線小型X線源
(TXR-C1R160P-01W)



小型X線源
(TXR-C1R180P-02)



手摺X線検査装置
(TXR-C1R80PS-01)



ポータブルX線断層 (DTS) 検査装置
(TXR-C3R150PS-01)



マイクロフォーカスX線検査装置 (熱陰極)
(TXR-H1R50PS-01)

つくばテクノロジー株式会社は、2005年7月につくば市に設立しました。独自の非破壊検査技術を持ち、世界初の「レーザー超音波可視化検査装置」と「冷陰極X線検査装置」を開発しました。製品は色々な分野で導入され、多くの困難な問題を解決しています。また、多数の発明特許を取得し、イノベーション賞、創造大賞も受賞しています。弊社は、高度な技術力と研究開発能力により、つくばから世界へ、社会に貢献していきます。

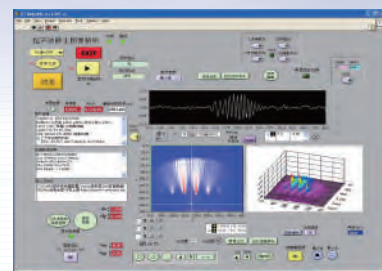
接触検査から、非接触検査へ 聴く技術から、見る技術へ



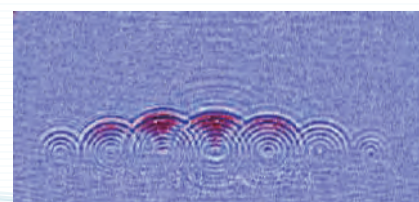
非接触・可視化・高速度・高精度

【特徴】

- 「その場で欠陥検出」
レーザーを対象物に照射、走査
その超音波動画映像より即座に観察、欠陥検出
- 「複雑形状でも可視化」
曲面部、段差部、狭あい部を可視化
それにより 非接触で、欠陥検出
- 「広域を迅速に簡単計測」
レーザーとガルバノミラーにより高速走査
広い範囲を面倒な光学調整不要で簡単、迅速に検査



超音波解析画面



超音波伝搬動画像



最大振幅画像

【主な用途】

- 金属、セラミック、樹脂、複合材料などの検査
- 亀裂、腐食、気孔、層間剥離などの検査、解析、評価など
- 曲面、凹凸面、狭あい部、複雑形状部、溶接部などの検査



冷陰極・超小型・高出力・省エネ

【特徴】

- カーボンナノ構造体冷陰極X線管を利用し予熱不要
- 小型軽量、バッテリー駆動でも高出力、高所・狭所の検査に最適
- 管電圧60kV~180kV、最大管電流 5 mA (工業用) のパルスX線を発生
- パルスX線約100万ショット以上の長寿命

【主な用途】

- 錆、腐食、内部欠陥、減肉、ボイド、亀裂の検査、解析、評価
- 狭窄箇所、高所、溶接部、また天井、床下、地下道内での検査
- 上下水道やボイラー配管、プラント内の保温材付き配管の内部腐食・減肉確認電線、電子部品や精密部品の内部検査



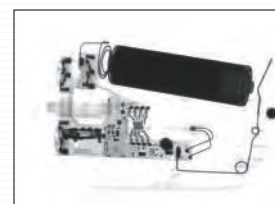
電線端検査



医療検査



安全検査



電子部品検査

